

日美三二通信

【今月のメイン記事】

- 黒が際立つポスター
- 日本全国に型抜きが...
- 名刺で決まる第一印象

<今月のツイート>

今年は
どちらへ
お花見に



切れ味抜群の「黒」

H-UV印刷機+Kインキで
黒が際立つポスターに!!

印刷関係者に「印刷の色で一番難しい色は…」と聞いた時どのような答えが返ってくるのでしょうか。「微妙な色合いの特色(インキを予め配合して作る特別な色)」と云う人もいますし、「澄み渡った空の色」と具体的な対象物を挙げる人もいます。

答えの中で意外と多いのが「黒」…ではないでしょうか。黒にも水墨画に見る淡い墨から、宇宙空間の漆黒まで様々な黒があります。クライアント様のご注文にも「深みのある黒」など、黒に拘られる方もいらっしゃいます。

先ごろいただいた日本酒イベントのポスターの印刷は、まさに「黒」が主役の色でした。そのデザインは、深い黒の中に杜氏の働く姿が淡く透けるように配され、中心に大きく置かれた一本の日本酒が、その中に溶け込むように且つ浮かび上がるように

立っています。デザイナー様からは、背景の黒と一升瓶の境が自然になじむようにしたいと云うご希望をいただきました。



黒が際立つ極上のポスターに仕上がりました。

一見はシンプルなデザインですが、その中の様々な「黒」を印刷で表現しなければならない仕事となりました。

黒色の印刷は、黒インキ単色で刷る方法と、リッチブラックといってスミ(K)に黄(Y)、赤(M)、青(C)を重

ねて印刷する方法があり、後者は「深み」のある黒色が表現できます。但しリッチブラックは乾きが悪く「ブロッキング」というトラブルが起きやすく通常の印刷では難しい印刷でした。そこで今回は速乾でリッチブラックに強いH-UV印刷機で印刷し、インキも発色のよいK-インキを使用しました。

出来上がったポスターは深みのある黒ベースの背景に立つ日本酒が、まるで一本の日本刀のように感じられ、日本酒だけに「コク(濃く)とキレ」があるポスターとなり、デザイナー様にも喜んでいただける仕上がりとなりました。また同様のデザインでチラシもお作りいただきました。

単純な色だけに難しさもある「黒」の印刷。H-UV印刷機とK-インキ、そこに益々我々の技術を磨き合わせお客様のご要望に応じて参ります。

クリエイティブ・プリント課より

北から南から ~日本全国に広がる型抜き印刷~

弊社ホームページより多くのご注文・お問い合わせをいただきますが、特に型抜きのご注文を日本全国からいただくようになりました。近県はもとより遠くは北海道、沖縄とご注文をいただいております。

地域の特徴あるご注文も多く、広島のお客様の型抜きPOPや、沖縄からは面白い形のタトウケースなどのご注文もいただきました。出来上がった製

品から「どんなところだろうか?」「どんな人が作っているのかな?」と想像力を働かせています。そのような印刷物の多くには、生産者や会社のホームページアドレスが掲載されているので、それを見させていただくのも楽しみの一つです。

弊社へのデータのご入稿は大容量のデータでもOKなサーバー入稿でお手軽です。また実際の印刷をする前に

プロッターを使い1枚からサンプルをお作りいたします。製品の納品も区分け、梱包から全国発送をいたしておりますが、遠方のお客様でもご満足いただけるサポート体制を、これからも益々充実させて参ります。



広島のお客様からいただいた「牡蠣」のPOP

お客様サポート部より

型抜き名刺で第一印象UP!

四角四面の名刺に最近変化が始め、形そのものに变化をつける「型抜き名刺」が増え始めました。

デザイナー様の名刺は、シンプルの中にアクセントをつけた型抜きが多く、企業様では製品を型どったり、企業コンセプトを連想させる型抜きを施した名刺を作られています。官公庁でもご利用が広がっており、地域キャラクターなどを型抜きで名刺にすることが多いようです。

型抜きにすると渡された相手方も印象に残りやすく、そこから話が始まることが多いようです。営業活動では第一印象はとても大切。印象に残りやすい「型抜き名

刺」は優れた営業ツールのひとつです。弊社の名刺もこの程リニューアルをし、三つ折りに型抜きを施しました。お受け取りいただいた方にも好評です。



弊社の名刺もリニューアルさせて頂きました。

名刺は小さな印刷物ですが、その役割はとても大きなものです。型抜きでお使いの名刺をパワーアップしてみても如何でしょうか。お客様の営業活動の一助になるように知恵を絞りますのでお気軽にお問合せください。

お客様サポート部より

今月のnichibi

プロッターの点検を行いました

型抜きのお仕事を沢山いただくようになり、使用頻度が上がってきたプロッターのマットを交換いたしました。

マットの交換時、古いマットをはがすと滅多に見られない内側が…。「おお!こんな風になっていたのか」としばし見入ってしまいました。

交換の際には要のヘッド部分も点検してもらい、カット刃の新しい情報なども教えてもらいました。カッティング技術も磨きさらに良い仕上げになるようにして参ります。



マットをはがした状態

熱き戦いを最後まで!信州ブレイブウォリアーズ!!



プレイオフ出場をその手に!!そしてリーグ優勝へ!!

vs群馬クレインサンダーズ/4月4日(土)、5日(日)・長野県伊那勤労者福祉センター体育館

vs新潟アルビレックスBB/4月11日(土)、12日(日)・長野運動公園総合体育館



TK bjリーグ 2014-2015

さあ追い込みシーズン終盤戦!

※上記いずれもチケット好評発売中。詳しくは公式HPまで。

信州ブレイブウォリアーズ

検索

ちよつと...お出かけ情報

外で見かけたこれはなんだ...!?

今月の

WANTED



少し前のアニメ映画ですが、上田市が舞台の「サマーウォーズ」仕様の自動販売機。市内の自動販売機の何台かにこのラッピングが施されています。

来年は大河ドラマ「真田丸」の放映が始まります。真田仕様の自販機も登場するかも…。

私が担当しています!



クリエイティブ・プリント課
下田

H-UV機での印刷は最近、特殊紙やラフグロス紙、ゴールドやシルバーといった特殊な印刷が増えてきています。

今までの油性機では思い通りのクオリティが得られなかった印刷も、H-UV機のおかげで印刷し易くなりました。

H-UV印刷機のまだあるポテンシャルを引き出せるよう、機械に負けなように勉強していきたいと思えます。

編集
後記



今年は「善光寺御開帳」の年。そして来年は「御柱祭」と、7年に一度の大きな行事が続きます。

御柱祭は寅と申の年。長女は申年の10月生まれなので生まれて3回目の「御柱」を迎えます。「前回の御開帳や御柱はこうだったな」と振り返り家族全員無事に7年目を迎えられたことに感謝するのです。

今月もお読みいただきありがとうございました。

デザイン&プロセス課 田中

株式会社日美印刷

〒381-0026 長野県長野市松岡2-6-36

☎026-222-6900/FAX026-222-6903

E-mail: info@nichibi-p.com

Web: www.nichibi-p.com